

平成24年10月23日
株式会社 愛知銀行

「愛知銀行 名古屋駅前ビル」の建設について

株式会社愛知銀行（頭取 幅 健三）は、当行所有地に「愛知銀行 名古屋駅前ビル」を建設することを決定しましたので、お知らせいたします。

当ビルは、大規模災害に備えた高度な安全性を確保し、環境にも十分な配慮をした建物とします。

竣工後は、名古屋駅前支店を移転させ、当行グループ会社4社を集約することにより連携強化を図り、これまで以上に質の高い金融サービスを愛知銀行グループとして提供してまいります。

記

1. 建物概要

- | | |
|------------|--|
| (1) 名称 | 愛知銀行 名古屋駅前ビル |
| (2) 所在地 | 名古屋市中村区名駅四丁目2207番1、2 |
| (3) 敷地面積 | 598.05㎡ |
| (4) 建築面積 | 492.48㎡ |
| (5) 延べ面積 | 4,781.11㎡ |
| (6) 構造 | 鉄骨造り 地下1階、地上10階建て |
| (7) 建築物の高さ | 45.62m |
| (8) 用途 | 1・2階：名古屋駅前支店、3階：多目的ホール、4階：応接・会議室、5～8階：当行グループ会社4社、9・10階：BCP対応の事務室 |
| (9) 駐車場台数 | 24台 |
| (10) 工事期間 | 着工 平成24年10月17日
竣工予定 平成25年12月25日 |

2. 防災計画

- (1) 制振構造を採用し、東日本大震災クラスの地震発生時にも主要機能が維持できる最高レベルの耐震性能を確保します。
- (2) 9・10階のフロアは、当行本店が大規模災害で被災した場合でも、業務継続にむけ本部機能をカバーする事務室とします。
- (3) 屋上に設置する非常用発電機により、停電時でも約72時間の電力供給が可能となります。
- (4) 非常時には、井戸水を飲料水として使用することを可能とします。
- (5) 地下のタンクに約3日分の飲用・雑用水の備蓄、排水の貯留を行います。

3. 環境配慮計画

太陽光発電、屋上緑化、高断熱化、LED 照明等を採用して、“CASBEE あいち”で「Aランク」の認定を目標とします。

※ CASBEE（キャスビー）あいち〔愛知県建築物環境配慮制度〕：国土交通省で進められている建築物の環境性能を総合的に評価するための手法で、建物が建築物総合環境性能評価システムにより環境ラベリングされるものです。

4. その他

3階の多目的ホールでは、お客さまのニーズに合わせたセミナー等を開催する予定です。

以上



【完成予想図】